



新年おめでとうござい  
ます。ことしもよろしく願  
います。

中央病院の総合移転につ  
いて「総合病院が京都市西  
部にできるのは歓迎」とい  
う声に代表されるように、人々の期待感が広がっていま  
す。その期待に応えようと、中・右京健康友の会は、  
健康体操、医療・介護の懇談会などを開催してきまし  
たが、亀岡市、西京・北・上京区まで「中・右京」の  
名を乗り越えて広がっています。他の友の会の仲間と  
共同で行うことも増えました。また学区単位の活動が  
増えました。友の会会員以外の方が一枚のピラを見て参  
加されることも多く、医療・介護・福祉・健康への関  
心の高さを感じます。

行政機関・医師会からもご協力の声をいただき、協  
力・共同の懇談会をと、開業医の先生を講師に招いて、  
医療懇談会を4回行いました。これらの事業を通じて、  
多くの人々との「架け橋」の役割を痛切に感じます。

なお、「いつでも元気」の2017年1月号には、右  
京医師会の小室整形外科医院・小室元院長の講演、中

川洋寿中央病院整形外科科長の病院建設計画概要報  
告を中心とした懇談会の内容が掲載されます。また、  
「新老人の会」関西支部長であり、京都商工会議所常  
議員の津田佐兵衛さん（株井筒八つ橋本舗）会長）  
と吉中丈志中央病院長との懇談を広報誌「太子道」の  
特別号で紹介いたします。

国民的な「社会保障守れ、戦争参加許すな」の声の  
広がりの中、民医連きつての大事業、中央病院総合移  
転をやり遂げるために力を強め、友の会の二万名会員  
達成は目の前、手綱を緩めず走ります。皆様のご指導・  
ご援助をよろしくお願いいたします。

**10～11月、全職員と友の会会員の  
奮闘で会員1038人・世帯、  
元気誌223部を拡大！**

組織・社保部長 大久保 猛

10～11月の共同組織拡大強化月間は、新しく会員  
1038人・世帯と「いつでも元気」を223部増や  
しました。会員拡大では、久世健康友の会と福知山健  
康友の会が目標を達成し、元気誌拡大は、上京健康  
友の会、仁和健康友の会、吉祥院健康友の会、久世健  
康友の会が目標を達成しました。この月間を通じて全  
体の会員と元気誌の到達は、4月1日現勢を上回り、  
11月末現在会員2万6808人・世帯、いつでも元気  
2448部になりました。

●2016年共同組織拡大強化月間到達一覧

友の会名	会員		元気誌			
	目標	到達 累計	目標	石川集 会拡大	月間 拡大	到達 累計
中右京健康友の会	2,000	554	150	44	46	90
春日健康友の会	30	17	10	2	1	3
朱雀健康友の会	30	12	10	2	2	4
西京健康友の会	30	4	10	3	1	4
上京健康友の会	100	66	30	13	17	30
仁和健康友の会	25	8	5	0	6	6
城北互助会	5		2	0		0
吉祥院健康友の会	200	68	20	12	11	23
九条健康友の会	60	38	10	5	4	9
久世健康友の会	40	45	15	10	18	28
綾部健康友の会	200	132	30	9	9	18
舞鶴健康友の会	50	10	5	1	1	2
丹後健康友の会	50	29	8	3	1	4
福知山健康友の会	50	55	5	1	1	2
保健会合計	2,870	1,038	310	105	118	223

各事業所では、待合室での  
入会コーナー設置、病棟訪問や  
青空相談会など、会員・元気  
誌の拡大にこだわりを持って働  
きかけました。ベビーマッサージ  
懇談会やワクチン外来などの  
若い子育て世代、特に自営業  
や専業主婦の方は健診の機会  
がなく、不安を感じられ入会  
される方もありました。統一行  
動では役員と職員と一緒に地域  
をまわり、普段はなかなか話  
せないなかで、いろいろな話が  
でき、お互いが元気になって行  
動することができました。

各友の会では、健康まつりの  
開催や班会や居場所づくり、  
地域訪問や送迎、各種サーク

